

平成27年度事業報告

1. 会議の開催

総会 1回 理事会2回 三村記念基金審査会1回 委員会5回

2. 広報啓発事業

(1) 講演会等開催事業

①第53回熊本県精神保健福祉大会を開催し418人の参加を得た。

②平成27年度職場のメンタルヘルス研修会コース1、八代地区及びコース2の計3回開催し延べ158人が参加した。

(2) 情報収集提供事業

①「メンタルヘルスクまもとⅡ」を配布した。

②我が国の精神保健福祉の購入は、27年に未発行だったため、28年度に配布予定である。

③平成27年度九州精神保健福祉協議会理事会に出席した。

(3) 精神保健福祉ボランティア助成事業として、ボランティア保険料261人分を負担した。

(4) 精神障害者の作品展示事業として、第23回精神障害者作品チャリティバザールを開催し、30の関連施設が参加した。

3. こころの電話事業

(1) こころの電話事業

①電話相談事業として電話相談を実施（1日12時間）した。

②広報活動としてリーフレットの作成を行った。

(2) 電話カウンセラー養成研修事業として

①新人の養成（33期生）

②継続研修として一日研修、グループスーパービジョン、教養講座、社会資源見学研修、電話相談学会への参加等多彩に実施した。

4. 三村記念基金事業

「三村記念基金」の基金交付・助成金交付事業として5団体へ交付

平成28年度事業計画

組織内の会議を密に行い、事業の効果的な遂行に務め、当公益法人の役割である、県民のメンタルヘルスの向上に寄与する。

1. 広報啓発事業

講演会等開催事業として

①第54回熊本県精神保健福祉大会の開催

②メンタルヘルス講師・心身相談コンサルタント派遣事業

③平成28年度職場のメンタルヘルス研修会をコース1及びコース2の2回開催

2. 情報収集提供事業として、「メンタルヘルスクまもとⅢ」の編集、発行等

3. 精神保健福祉ボランティア助成事業として、ボランティア保険料の負担

4. 精神障害者の作品展示事業として、病院や社会復帰施設並びに協同作業所等で作成される精神障がい者の作品を、当事者自身も参加して展示や販売を行う。

5. こころの電話事業

(1) 電話相談事業として

①電話相談の実施

②広報活動

(2) 電話カウンセラー養成研修事業として

①新人養成（第34期生）

②継続研修の実施

6. 三村記念基金事業

(1)「三村記念基金」の基金交付・助成金交付事業

機関誌

メンタルヘルスクまもとⅢ 1,500部